

平成18年度中間期の業績

営業の概況

■ 平成18年度中間期の業績

平成18年度中間期は、資金の効率的運用・調達および経営全般に亘る合理化に努め、グループ全体の収益力の強化を図ってまいりました。

「コア業務純益」は、国際資金利益の減少や経費の増加を国内資金利益および非資金利益の増加でカバーし、前年同期比で僅かながら増加し286億円となり、5年連続で過去最高益を更新しました。

「信用コスト」は、企業業績の向上や取引先企業への再生支援等により大口先の格上げが増加したこと等から貸倒引当金の取崩額が繰入額を上回り、前年同期比34億円減少し▲23億円の戻り益となりました。

信用コストが戻り益になったことから、「経常利益」は273億円、「中間純利益」は171億円となり、ともに退職給付制度変更益を計上した前年に次ぐ高水準となりました。

■ 主な指標の推移(単体ベース)

(単位:億円)

	平成16年9月末	平成17年9月末	平成18年9月末
預 金 残 高	60,900	63,208	65,460
貸 出 金 残 高	51,191	51,681	52,154
総 資 産 額	71,190	76,508	77,698
純 資 産 額	3,466	3,841	4,166

■ 損益状況(単体ベース)

(単位:億円)

	平成16年度中間期	平成17年度中間期	平成18年度中間期
業 務 粗 利 益	629	633	639
資 金 利 益	521	516	514
国 内 部 門	471	479	492
国 際 部 門	50	37	22
役 務 取 引 等 利 益	100	105	107
特 定 取 引 利 益	5	6	13
そ の 他 業 務 利 益	3	7	5
経 費	344	347	355
う ち 人 件 費	162	158	166
コ ア 業 務 純 益	285	285	286
業 務 純 益	277	336	284
経 常 利 益	234	275	273
信 用 コ ス ト	59	11	▲23
中 間 純 利 益	114	177	171